

すく伝えることができるように指導しました。しかし、英語にする時の生徒の誤りや悩みは、様々です。それらの生徒一人一人の実態に応じた細かな修正や改善は、下書き作成途中や下書き完成後の校正の段階で、個別に行いました。

**Show and Tell' 原稿(英語・下書き用)**  
日本語の原稿を、英語に書き換えてよう。

This is my treasure.  
I was a ① member of the tennis club. I ~~have used to begin to play it~~ <sup>have played tennis since</sup> when I was 14. This racket ② reminds me many ③ things. I Practiced tennis <sup>at</sup> ~~for~~ to win a game. My friend <sup>also</sup> ~~practiced~~ <sup>practiced</sup> with me. ④ The teachers who taught <sup>us</sup> me. I ~~have~~ <sup>gave</sup> many ~~memories~~ <sup>good</sup> tennis. I will play tennis in senior high school. I want to keep this racket and many memories carefully.

【図6 下書き】

**Show and Tell' 原稿(英語・清書用)**

Hello ♪ (x...oh...one more.)  
This is my treasure. (←指して)  
I was a member of the tennis club. (Can you play tennis, ?)  
I have played tennis since I was 14.  
I practiced tennis to win a game.  
My friend also did with me. The teachers who taught us how to play tennis gave me good memories.  
I will play tennis in senior high school. (Are you going to play tennis?)  
I want to keep this racket and many memories carefully.  
Thank you ♪

【図7 発表原稿】

表現上意味がわかりにくかったり (①)、主語が抜けていたり (②)、前置詞の使い方が間違っていたり (③)、時制が不適切である (④) 部分などに修正・改善を加え、個別に説明し、理解させました。

その後、図7のように発表原稿を完成しました。さらに、始めと終わりの挨拶 ( ) や、発表効果を高めるために、スピーチの途中に質問加えています ( )。発表に向けて、意欲の高揚が感じられます。

## 7 音読練習をする。

暗誦することを目標とし、発音や強勢、イントネーションなどを工夫して、自分の思いや考えが表現できるように繰り返し読みました。さらに、表情やジェスチャーなどにも工夫させました。

## 8 模擬発表をする。

(1) 教師 (ALT) の前で

教師の前で、模擬発表を行いました。ALTに、発音や表現の仕方、態度や表情などについてアドバイスをもらいました。また、これまでの努力を十分に賞賛し、本番に向けての自信と意欲を持たせました。

(2) 家族や友人の前で

総仕上げとして、発表前日に、家族や親しい友人の前で練習し、本番に備えさせました。